

議会だより

6月定例議会号
平成30年8月1日発行

雪渓歩くのはじゅん



6月定例会

3800万円追加補正予算審議	P. 2
町政を問う 一般質問	P. 4
先進地に学ぶ 視察報告	P.10
飛島ジオパーク 観光部会報告	P.12
県知事に要望書・気になる事業	P.13
議会クイズ・編集室より	P.14

大平口からの吹浦コース
(河原宿)

宝くじ助成交付金 産地パワーアップ補助金

各事業を
助成するなど

3,800万円を追加

予算 質疑 あれこれ

補正予算審査特別委員会

委員長 松永 裕美
副委員長 筒井 義昭

補正の ポイント



○駅前一区公民館改築
(宝くじ助成) 1500万円

○吹浦まちづくり協議会 備品整備
(宝くじ助成) 250万円

○稲川農業施設組合 機械整備
(産地パワーアップ事業) 893万円

○採石現場 3Dデータ製作
300万円

採石現場3Dデータは
優先すべき事業か

齋藤 武委員

○ 関連予算を含め、300万円
で臂曲地区採石現場の3Dデータを製作するとされている。

採石問題については取り組まなければならないことは他にもあるはずだが、この事業は優先順位が高いのか。

※3Dデータとは縦横高さの情報を持つ立体のデジタルデータのこと。

企画課長

○ 臂曲地区の採石事業による深掘りの状況や事業面積拡大の可視化により、危惧される水源涵養保全地域における地下水脈への影響について、より多くの町民に理解してもらおうことを目的に補正した。

今回の署名活動でも、最終的にどこまで掘られるのかという質問が多く寄せられ、可視化について検討していた。

地域づくりに貢献 宝くじ助成

菅原 和幸 委員

○ 地域づくりのための宝くじ貢献事業である「コミュニティ助成事業」を受ける補正予算の対象件数は。

また、町が助成対象団体との理解で良いか。

企画課長

○ 一般コミュニティ助成事業交付金が、吹浦地区まちづくり協議会に交付され、まちづくり事業用備品を整備する。

また、コミュニティセンター助成事業が、駅前一区自治会に交付され、手狭な現在の公民館を建て替える。

今回の二つの助成事業の助成対象団体は町であり、事業実施主体が、それぞれの団体という扱いになる。



3Dデータによるイメージ図
色々な方向から見るができる

地震動レベル2への 対応は

筒井 義昭 委員

園 上寺配水池建設事業費6千500万円が追加計上されている。

21年度に策定された「遊佐町水道ビジョン」で指摘された地震動レベル2に対応した工法で建設がなされるのか。

地域生活課長

園 東日本大震災や阪神

淡路大震災を想定したものが、地震動レベル2となる。

上寺配水池築造の耐震設計については、「水道施設耐震工法指針」に基づき、地震動レベル2で設計されている。

なお、配水池については、本体重量が軽量なステンレス製となる。

賑わいある まつりに

土門 勝子 委員

園 夕日まつりに若者向けコンサート出演料として50万円補正してある。

地元の若者グループなどで行う、盛り上がるイベント企画がなされているのか。若者向けコンサートとはどのようなものか。

鳥海山パンフ 遊佐側のアピールを

阿部 満吉 委員

園 東北観光復興対策として、環鳥海パンフレットを製作するとある。

30年1月発行、「日本百名山」鳥海山・月山編には、遊佐町はほとんど取り上げられず残念だ。職員派遣を含めて紙面の充実を。

民間工事では あり得ない

高橋 冠治 委員

園 上寺配水池築造工事では地盤弱から約6千500万円の補正予算が計上され、当初予算約9千万円の、72%増の1億5千500万円に達した。

配水池工事では強度な耐震が求められている。なぜ地質調査後に請負契約をしないのか。

民間活力賃貸住宅 事業の進捗は

土門 治明 委員

園 町有地外構工事費が約100万円計上されている。工事の内容と、民間活力賃貸住宅事業の進捗状況は。

企画課長

園 民間活力賃貸住宅建築促進事業を活用し、遊佐保育園東側町有地内に戸建て賃貸住宅3戸が建設中で、7月末完成、8月上旬入居予定で事業が進められている。

この戸建賃貸住宅にとりもなう、上・下水道管の延長工事、敷地の法面保護と雑草防除のためのコンクリート打設工事を行うもの。



29年の夕日まつり（雨のためマルチドームで）

企画課長

園 今年で30周年記念を迎える、7月21日開催予定の夕日まつりコンサートに、若者向けの出演者を追加するための補正。

当初は、白崎映美さんと鳥海太鼓等の地元団体を予定していたが、これに、若者向けボーカルグループを追加し、2部構成で実施したい。若者が集まる場を出来るだけ多く作っていきたい。

企画課長

園 東北観光復興対策交付金を活用し、由利本荘市を中心とし、にかほ市、酒田市、本町の枠組みで、環鳥海パンフレットを製作する。

環鳥海地域を網羅した多言語表記（英語版・中国語版・韓国語版）のガイドブックを製作し、広域での外国人観光客の受入体制の整備及び周遊性の向上を図ることで、外国人観光客の誘客促進へとつなげる。

地域生活課長

園 上寺配水池築造の基本設計では、地質良好であるとの前提で計画を進めてきたが、実施設計で地質調査を行った結果、地盤軟弱なため配水池構造や地盤改良工事に費用がかかることになった。

今後は事業規模に応じ、地質調査後に設計に着手するなど、大きな変更が生じないよう業務にあたりたい。

一般質問通告の要旨

◎=記事掲載あり ○=記事掲載なし
(通告順)

松永 裕美 議員 P 5

- 当町の要保護児童の実態と、児童虐待の未然防止対策について
- ◎ 当町の高齢者ドライバーの方々の事故防止策について

菅原 和幸 議員 P 5

- ◎ 森林経営管理法の施行にあわせた対応は
- 公文書のデジタル化の現状について

斎藤弥志夫 議員 P 6

- ◎ 青葉台団地の公園用地は危険
- 青葉台のカーブミラーは1枚を2枚に
- 西通川左岸のビニールごみ

齋藤 武 議員 P 6

- ◎ 特に町並みづくりにおいて、どのように地域デザイン戦略を考えているのか
新庁舎建設等においてもそれらはどう反映されるのか
- 「遊佐町の健全な水循環を保全するための条例」は活用されているのか

土門 治明 議員 P 7

- ◎ 介護保険法改正について
- 小学校の統合について

筒井 義昭 議員 P 7

- ◎ 新庁舎建設に向けた計画検討が進められているが、遊佐町の公共建築物等における木材の利用促進に関する基本方針に則った計画の推進を
- 介護職を目指す学生への就学支援施策の検討を

高橋 冠治 議員 P 8

- ◎ 町民バス（スクールバス）の運行のあり方について
- 町の臨時職員、保育士等の待遇は十分か
また介護職員等の人材も不足している
町の考えは

佐藤 智則 議員 P 8

- ◎ 十六羅漢の課題
- 広畑橋架替事業及び畑西線道路改良事業の進捗は

町の事業と
課題を問う！

8議員登壇
6月19日・20日
一般質問

一般質問

夏到来！それぞれの鳥海山



山の恵みで 出穂 間近



金浦港から望む（にかほ市）

Q & A

ここが聞きたい

【一般質問とは】

町の行政全般にわたって、問題や課題を明らかにし、政策の改善や新規の政策の採用を求めるために行います。

高齢者の移動手段の確保を



松永 裕美
議員

町長

買い物弱者対策が課題

町長 デマンドタクシーは、デマンドタクシーに乗
運転免許を返納した方や、高齢者の方々にとって日
常生活に欠かせない足で
ある。しかし、乗車の際
に介添え等が必要な方は
利用できないのも現状で
ある。

また、買い物難民を出
さないために、地域住民
による地域住民のための

会員制送迎サービス等の
開設も、財政的な支援も
含め検討すべきではない
か。

町長 タクシーの乗車時
に介添えが必要な方につ
いては、介護タクシーの
利用を勧めている。利用
は基本的に予約制となっ
ており、町内にも対応可
能な事業所があるので、
ぜひ利用いただきたい。
利用にあたっては福祉タ
クシー券も利用できる。
福祉タクシー券の枚数増
については、利用実態等
を精査しながら検討して
いきたい。

現在、買い物弱者支援と
して、商工会を通じた産
業活性化対策事業による
移動販売業や買物代行業
等の事業所支援を実施し
ているが、地域住民によ
る送迎サービス事業につ
いては、移動手段の確保
の方策として有効である
と考えられるので、今後、
先進地の事例等を参考に
しながら、支援について
検討をしていきたい。

町長 森林の荒廃を防ぐ観
点で、市町村に経営管理
権を付与できる内容を含
む「森林経営管理法」が
国会で成立した。

町では、2023年3
月末を期間とする「遊佐
町森林整備計画」を策定
している。

県も「やまがた森林ノ
ミクス推進条例」を制定、
林業の振興を図っている。
町として、町内の森林
状況を適切に把握するこ
とは、林地開発行為や計
画的な林業振興面でも必
要と考える。

森林行政の新たな動き



森林の適正な管理を

適正な林地管理は 環境保全にもつながる



菅原 和幸
議員

町長

森林経営管理法の 施行にあわせて対応

本法の施行により、経
営困難や境界及び所有者
不明等の理由による未整
備森林の縮小化が図られ
るものと考えている。

制度の詳細が今後示さ
れることもあり、現段階
においては、(仮称)「林
業振興協議会」までの設
置は考えていないが、森
林経営管理にあたっては、
森林所有者、行政、森林
組合、山林組合等の間で、
対象森林情報の共有化が
必要のため、引き続き連
携を深めていきたい。

町長 森林経営管理法の
概要は、林業の成長化と
森林資源の適切な管理を
推進するため、林業経営
の困難な森林所有者の経
営を、町を介して経営能
力のある林業経営者につ
ながることが主なものとして
認識している。

遊佐町議会だより



デマンドタクシーだけでは補えないものが

青葉台団地
公園用地の安全確保を



齋藤 弥志夫
議員

町長

7月末日までに対応

町政座談会の時点では、青葉台団地の公園用地にガードレールを設置することは明確になったが、1.2mの段差から転落を防止するためのフェンスを設置することは未定だった。

公園用地の段差は構造上の欠陥であって、集落に整備を求めるのは間違っている。転落防止の



1.2mの段差のある青葉台の公園用地

Q & A

フェンスの工事と雑木の伐採を町が責任をもってすべての経費を負担して実施すべきで、遊具については、その後、集落で検討することになる。安全な公園用地にするのが先決で、順序が逆になっている。

町長 青葉台団地の公園用地へのガードレールや転落防止柵フェンスの安全対策については、5月に開催された西遊佐地区の町政座談会において要望を受け、現地確認を実施している。

公園用地への車両誤進入防止のためのガードレール設置については、地元区長と現地立会を行い、設置区間を確認し、既に工事は発注済である。また、公園用地と道路との段差についても、子どもたちが転落する危険があることから、転落防止フェンスの設置と雑木の伐採を併せて発注済で、7月末日までに完成する予定である。

ここが聞きたい



デザイン戦略もプラスして

町並みづくりの
地域デザイン戦略はあるのか



武 齋藤
議員

町長

基本設計段階で検討

町長 「デザイン」には、あるモノやコトを見栄え良く見せるだけではなく、モノやコトを分かりやすく伝える、という意味合いもある。

来訪者から、遊佐の町並みを見て遊佐らしさを

当町でも、「鳥海山と湧水の町」を具現化するような町並みづくりはできるはずだ。

それは新庁舎建設にも反映されるべきではないだろうか。

町長 本町の土地利用計画は、遊佐町国土利用計画のなかで、長期的に適正かつ安定した土地利用を確保するために必要な事項を定めている。

また、遊佐町都市計画マスタープランにおいては、地域別のまちづくりの目標と基本方針が定められている。

現段階で新庁舎建設の基本計画案に、町有施設として統一したデザインとする考え方は、反映されていない。

新庁舎建物のデザインは、基本設計段階で検討することとなるが、できるだけ鳥海山の景観を大事にした建物となるよう配慮していきたい。

介護保険法改正の対応は



土門 治明
議員

健康づくりの推進で
町長

保険料抑制をめざす

介護保険制度は12年に始まり、介護保険法は3年ごとに改正されてきた。

町では、総人口が減少し続けている一方で、高齢者人口はピークを迎え、

2025年には団塊世代が75歳以上となる。まず

まず介護保険制度の充実が求められるようになった。今回の改正点は、介護予防事業と介護と治療の連携強化とされているが町ではどう考えているのか。

保険料が改正のたびに値上げされている。

今回、据え置きか値下げした自治体が346ある。町の介護体制もだいぶ充実してきたので、次回からの改正では保険料の抑制にも努力を。

町長 今回の制度改正の目的である地域包括ケアシステムの強化について、自立した日常生活の支援体制を構築するために、西遊佐地区で開始した「エプロンサービス」を参考に、社会福祉協議会をはじめ関係者の協力を得ながら取り組みを進めている。

30〜32年度の第7期計画の介護保険料は、介護報酬の引上げ、消費税率の10%改定予定などをふまえて、月額300円の引上げとした。

町民一人ひとりがより健康であることが、長期的には介護保険料の抑制につながると思うので、町民の健康づくり推進のために、連携できることはなんでもやるとの心意気を持って取り組みを進めていく。



新庁舎へ地域産木材を



筒井 義昭
議員

町長

基本設計段階で 建築構造を具体化

32年度の完成に向け、新庁舎建設が検討され、7月末には基本計画が策定される予定である。

庁舎建設が求められていると考える。

24年8月に策定された「遊佐町の公共建築物等における木材の利用促進に関する基本方針」に則り、新庁舎への地域産木材利用計画を推進すべきではないか。

工法等の検討結果にもよるが、町全面積の65%を占める森林の森林資源活用による地域経済への貢献と、景観に配慮した

庁舎建設スケジュールが、タイトであることを考えれば、早急な取組みが求められているのではないか。

町長 新庁舎の整備に関しては、7月策定予定の「遊佐町新庁舎建設基本計画（案）」の協議の中で、鉄筋コンクリート造や鉄骨造、木造など建築構造の比較検討を行っている。

「遊佐町の公共建築物における木材の利用促進に関する基本方針」や地域要望を踏まえ、新庁舎建設にはできるだけ遊佐産の木材を利用したいと考えている。

新庁舎は、32年度中に完成させる必要があり、木材の伐採、乾燥、加工の工程までの時間的な課題や耐火加工などの法令的な課題、将来的なメンテナンスやコスト等も考え合わせて、基本設計段階で判断して行きたい。

危険な冬期間の登下校対応は



高橋 冠治
議員

教育長

課題を整理し

乗車に向けて検討

冬期間の徒歩・自転車通学は事故の危険性が非常に高くなるため、通学の安全を考慮し、一部乗車区域外の生徒も乗車を認めている。

毎年冬が近づくと、それ以外の乗車圏外の保護者からも、スクールバス通学の強い要望が出る。中学校の統合当時は、全校生徒数73人で30年度は311人で統合時の42%に過ぎず、バス台数路線など変更せずとも現況の体制で、既存のバス停から

乗車できる生徒の要望は実現出来るのでは。また将来的に全校生徒が利用できる体制は可能か。

教育長 スクールバスの利用基準は、小学校で概ね3 km以上、中学校で概ね4 km以上となっている。冬期間の自転車通学のみ、特例として一部乗車を許可している集落もある。

それ以外の近距離通学者は約90名、現行の9路線には70名ほど乗車可能で、約20名分は新規に運行する必要がある。

さらに朝便の混雑状況では安全面に不安があるし、停車・乗車回数によつては、始発時間を早めることも必要だ。また、新規路線には待機場所の新設や運転手の確保も必要となる。

解決すべき課題はいろいろあるが、乗車に向けて今後検討していきたい。



混乗バスで9路線を運行



何をか語らん羅漢像

十六羅漢の課題



佐藤 智則
議員

町長

バリアフリー化は

今後の課題

人が十六羅漢を享受できるように、遊佐人の心意気と英知を結集できないのか。

町長 十六羅漢公園駐車場には、日本海を展望できるように東屋を整備した。それにより日本海に沈む夕陽や飛鳥などはここからも見ることができ。また、公衆トイレも、車いす対応の多目的トイレを備えている。

しかし、公園内の東屋には、駐車場から歩道橋を渡り、階段を下りる必要があり、十六羅漢岩付近の海岸に行くには、階段状の遊歩道を下りていく必要があるため車いすでは行けない状況である。車いすで行けるようにするには、各所にスロープを設置するなど大規模な工事が必要になる。また、県との協議も必要になる。

十六羅漢公園のバリアフリー化については、これからの検討課題と考えている。

サンセット十六羅漢において「この先いけないうよ」の声に、車椅子の人がいる家族連れがいた。十六羅漢東屋に行ってみたいとの想いのようなだ。訪れる人は歩道橋を渡り、東屋からの素晴らしい景観を堪能できる。車椅子の人でも十六羅

漢東屋に行けたら。羅漢像を仰ぎ、眼前に広がる日本海、その先に浮いているがごとくの飛鳥に手が届くようだ。夕陽が水平線に沈む様子は真っ赤な一本の柱となり、岸に迫りくる。羅漢像の歴史に触れ、景勝の地を訪れた全ての

6月定例会の審議結果

6月19日～22日

議案名	内容	審議結果
30年度一般会計補正予算	臂曲地区採石現場3Dデータ化等、3800万円を追加	全員賛成で可決
30年度介護保険補正予算	システム保守改修のため、73万4000円を一般会計より繰り入れ	全員賛成で可決
30年度水道事業会計補正予算	上寺配水池に6500万円追加等	全員賛成で可決
土地改良事業に係る特別徴収金の条例設定	農地中間管理機構関連事業に係る特別徴収金	全員賛成で可決
遊佐町税条例の一部改正	町の認定を受けた中小企業の設備投資を支援するため固定資産税の減免	全員賛成で可決
放課後児童クラブの設備、運営に関する条例改正	放課後児童クラブ支援員の資格要件を、中学校卒業後5年以上の経験に緩和	全員賛成で可決
上寺配水池築造工事請負契約の締結	水道上寺配水池の更新工事 契約金額 6469万2000円	全員賛成で可決
西浜橋補修工事請負契約の締結	最終年度となる西浜橋補修工事 契約金額 8856万円	全員賛成で可決

臨時会の審議結果

5月25日

議案名	内容	審議結果
29年度一般会計補正予算の専決処分	地方譲与税等の確定により、財政調整基金からの繰入を減額等	全員賛成で承認
地域密着型介護サービスに関する条例の専決処分	介護職員初任者研修課程を修了した者を事業職員に認めることとした改正	全員賛成で承認
遊佐町税条例一部改正の専決処分	地方税法の一部改正に伴う条例改正	全員賛成で承認
遊佐町国民健康保険税条例の一部改正の専決処分	地方税法の一部改正に伴う条例改正	全員賛成で承認
遊佐町都市計画税条例一部改正の専決処分	地方税法の一部改正に伴う条例改正	全員賛成で承認
若者定住町営住宅地造成工事の請負契約	庁舎東側に建設予定の若者定住住宅建設地造成工事 契約金額 4838万4000円	全員賛成で可決
消防ポンプ自動車の取得契約	高瀬地区に配備予定の消防ポンプ車の取得 契約金額 2001万9000円	全員賛成で可決

◎6月定例会の傍聴者数

(単位：人)

日程	内容	男	女	計
6月19日(火)	本会議・一般質問	8	8	16
6月20日(水)	一般質問・各会計補正予算・条例案件・事件案件上程	2	1	3
6月22日(金)	補正予算審査特別委員会・本会議	0	1	1
計		10	10	20

島原半島 世界ジオパークに学ぶ

総務厚生常任委員会

委員会
レポート

人と火山の共生

島原市

世界ジオパークを訪れる雲仙・島原ジオパークは20年に日本ジオパークに、21年には世界ジオパークに認定された先駆的ジオパークである。

火山活動による半島の形成・火山がもたらす温泉と湧水が主なジオサイトで、今回は島原市内の湧水群の視察と、雲仙普賢岳の噴火による被災現場と火砕流・土石流対策について視察をした。

島原湧水群は島原市中心街に30カ所点在し、湧水を引き込んだ水路や湧水ポイントが設置され、湧水関連商品や食事の出来る「湧水館」や、湧水の池がある回遊式庭園を有した「四明荘」等が誘客の拠点になっていた。

ジオ関連商品としての食
ジオ関連商品の開発は
伝統食である「かんざら
し」（白玉団子の水蜜）
が有名であるが、高校生
との菓子店や食堂とのコ

ラボした商品も開発されているとのこと。

雲仙普賢岳と火砕流

雲仙普賢岳噴火は2年から5年間続き、その時の火山活動で平成新山が形成され、同時に火砕流と土石流が発生し多大な被害があり、今でも土石流対策は続けられている。火砕流被災現場・土石流砂防堤・火山資料館などを視察することにより、国レベルでの火山災害対策の取り組みを学ぶことが出来た。



屋根まで土石流に埋もれた家屋
(土石流被災家屋保存公園)

視察を終えて

「鯉の泳ぐまち」と銘打つほどに湧水を身近に取り入れたジオパークの取り組みと、「火山のもたらす災害と恵み」という点では、島海・飛鳥ジオパークと類似するジオパーク視察であった。今後の島海・飛鳥ジオパークの磨き上げの提言に生かして行きたいと考える。

グリーンクラフトツーリズム

波佐見町

地場産業と観光との融合
波佐見町は400年を誇る
窯業の町である。
しかし海外の安価な陶

器輸入や不況により最盛期の3割ほどに生産高が落ち込んだ。
その課題を打開するため取り組まれたのがグリーンクラフトツーリズム(GCT)である。

農業体験と窯業体験による体験型観光の推進は農家レストラン・若手工人・クラフトを含めたショップの開設へと波及しており交流人口の大幅な増につながっている。
GCTの主な拠点施設は廃業した窯元や窯業施設を、NPOや民間によ



NPO法人が運営する
「文化の陶四季舎」にて

り再開発している点が特徴的であった。

視察を終えて
地域産業に特化した観光の構築は、遊佐町にも求められており、産業・人の生業を含めた観光の在り方を模索すべきと考える。

その他の視察先
世界遺産登録に向けた
機運醸成

島原市・長崎市
核の無い恒久平和

長崎市
剣道高校留学生徒激励

長崎県立島原高校

京都の南端

茶を活かした道の駅



40人以上の雇用を生んだ道の駅

宇治茶ではなく「村茶」 南山城村

お茶の魅力を道の駅に
南山城村は京都府の南
端に位置し、人口約
2800人の府で唯一の
村である。

この村では29年4月、
「村」であることと、特
産の茶を前面に打ち出し
た道の駅「お茶の京都み
なみやましろ村」をオー
プンさせた。

高齢化と茶業の低迷が
進む中、22年に「魅力あ
るむらづくり事業」が始
まる。この事業では若い
世代が就労できる農業振

興、一人暮らしの高齢者
支援などが検討され、具
体化の手段として道の駅
が設けられた。

宇治茶の3割を生産する村

村では古くから茶の栽
培が盛んであったが、「宇
治茶」のブランドで流通
していた。そこでせっか
く村で作ったお茶である
ので「村茶」と名付け、
「村抹茶ソフトクリーム」
を筆頭に、多くの関連加
工品を道の駅で販売する
ことにした。

併せて「村民百貨店」
と名付けた日用品販売部
門も設け、高齢者の生活
支援が具体化されている。

「視察を終えて」

そこにあるモノを活か
すことは地域活性化の王
道だと思いが、南山城村
では茶でそれを実践して
いる。特にさらなる商品
開発にかける意気込みに
は熱いものがあり、気持
ちを新たにさせられた。



全国2位のおいしい給食

複級を維持した小学校を 宇治田原町

「中一ギャップ」対応も

宇治田原町では6年後
をめどに、二つある町立
小学校を統合し、かつ町
立中学校との一貫教育体
制を確立する計画が進め
られている。

現在の町内の小学生の
数は約50名であるが、二
つの小学校に分かれてい
るために、今後はクラス
が一つしかない「単級学
年」が生じる可能性が大
きい。

しかし、そのケースで
は、仮にはじめが発生し
た場合にクラス替えに

よって解決することがで
きない。このため、複級
(複数のクラス)を維持
することなどを目的に、
小学校の統合が考え出さ
れた。

また、いわゆる「中一
ギャップ」と呼ばれる、
小学校から中学校へ進学
する際の学習環境や学校
生活への変化に対応しき
れない生徒への対応も検
討され、その対応として
小中一貫教育が打ち出さ
れた。

「視察を終えて」

遊佐では複式の是非が
話題になるが、複級か単
級かはあまり話題になっ
てはこなかった。だが、
いじめや中一ギャップの
対応は全国共通の課題で
ある。

学校のあり方について
は幅広く議論が必要だと
改めて感じた。

※岡山県真庭市への視察
(地場産の木造庁舎)は
豪雨災害のため中止と
なった。

給食甲子園で準優勝

一方、宇治田原町では、
町内全ての公立小中学校
(3校)と、一つの私立
幼稚園のための学校給食
共同調理場を設置してい
る。栄養教諭や調理ス
タッフが子どもたちの反
応に直接接することが難
しいのがデメリットだが、
スタッフが子どもたちと
給食を食べる機会を設け
たりして補っている。

28年には全国学校給食
甲子園大会で準優勝をお
さめた。

ふしぎのしま ワンダーアイランド飛島

にかほ市・遊佐町
広域観光部会報告

●実施日 6月30日

定期船「とびしま」は、6月下旬より土日、祝日には1日2航海となることから、飛島への日帰りも可能となる。観光部会メンバー12人で渡航することに。

案内をお願いしたのは、飛島に詳しい五十嵐和一・ジオガイド。元理科の先生でおやじギャグの楽しいおじさんだ。

双胴船「とびしま」は



船上で予習

旧飛島丸とは違い、揺れに強いとはいえ、安定した後部の中央席に陣取ることに。

釣り客が多いものの、ウォーキング目当ての1人で船内は満席に。心地よい潮風を浴びながら75分で勝浦港に到着。

飛島は鳥海山頂が飛んだのではない

飛島は鳥海山の山頂が噴火で飛んでいった。との民話があるが、飛島が出来たとされるのは、約1千万年前。一方鳥海山はずっと後の60万年前とされ、新山ができたのは1801年、27年前になる。

山形百名山2つ

2016年「山の日」制定とともに、県が独自に選定した「山形百名山」。一番高いのは鳥海山2236m。一番低いのが柏木山58m。この柏木山をめぐる散策コース(約2時間)に挑戦。

飛島といえば「ウミネコ」。その半数が繁殖し

ていた館岩の展望台に登る。飼猫に襲われるため今は海を隔てた向かいの百合島に。羽根が茶色の幼鳥ももうすぐ独り立ちのようだ。

飛島の変った色の石

島には鳥海山にも多く見られる安山岩が多いが、それに混じるように、ベングラと呼ばれる酸化鉄の混じった流紋岩や緑色の凝灰岩や閃緑岩がみられる。それらは日本海の荒波からか、海岸浸食や丸く削られた小石の浜など遊歩道は変化にとんでいる。



海岸段丘と海岸浸食を体感

遊覧船で神の島

御積島に

島の西側に鳥帽子群島が点在する。安山岩の海底火山噴火でできた六角形の柱が積み重なる「柱状節理」の島は自然の造形。

島の漁師たちを守る龍神がすむという標高77mの流紋岩でできた御積島の神は、北前船の船乗りにも信仰があったという。



龍神のすむ御積島

飛島の恵み

飛島で忘れてはいけなものは、釣りやダイビングとともに海の幸だ。

夏のスルメイカ、真鯛、黒鯛、石鯛、マゲロ…。今回はジオ(地球・大



柱状節理の島へ上陸

地の成り立ち)から飛島を散策してみたが、海の幸や渡り鳥の中継点。そして海運交易の中継地として文化の影響もうかがえる。

日本海に浮かぶ不思議アイランド飛島。

研修を終えて

観光部会メンバーのぶしつけな質問に、即答の五十嵐ガイド。別れ際に質問が多く楽しかったとふり返った。

マニュアル以外でも即答できるスキルを持ったガイドの養成と後継者の育成が課題である。

岩石採取計画を不認可とするよう 吉村知事に要望書を提出



町の広報7月号に掲載されたように、議会でも、町の貴重な水資源の保全、鳥海山の大切な自然環境や景観保護のため、5月25日の臨時議会で、議員全員の賛成のもと、岩石採取計画を不認可とするよう要望書を知事に直接手渡しました。

※山形県は7月11日、不認可処分にしたと発表しました。

気になる事業



- 若者定住町営住宅地造成工事
4838万円
- 工期 30年9月28日まで

31年度からの入居にむけて、建築工事が行われるように、造成工事が開始されています。(駅前一区公民館東側)



- 町立図書館屋根改修工事
1296万円
- 工期 30年8月31日まで

図書館のまわりに足場が組みられました。27年経過した屋根の補修をしています。



●副委員長
筒井 義昭



●委員長
議云運営委員会
高橋 冠治



●議長
議 員
庄内広域行政組合議会
土門 治明

30年7月2日の臨時議会において、堀満弥議長の辞職願が許可されたことにより、次のような新体制となりました。



表紙の写真

夏の鳥海山

青い空と深い緑、雪渓をわたる涼風。鳥海登山には最良の日にめぐりあった。河原宿の雪渓を登り切れば鳥海湖を望む長坂登山道とのT字分岐に。御浜まではあと一息だというのに、どうしても可憐に咲く花たちに足を止めてしまう。



大平口からの登山道は、変化に富んだコースと、花の多さでファンも多い。8月に入れば、山の上はもう秋の花の準備がはじまる。短い夏の花たちに会いにおいて。

議会を傍聴してみませんか
 9月定例議会のご案内

遊佐町議会は、年間4回の定例議会が開催されます。9月定例会は、本会議と補正予算・決算審査特別委員会が議場で行われます。一度傍聴してみませんか？

9月定例会の予定

- 9月 4日(火) 本会議・一般質問
- 9月 5日(水) 一般質問・補正予算上程
- 9月 6日(木) 常任委員会
- 9月 7日(金) 補正予算特別委員会・決算上程
- 9月 10日(月) 常任委員会
- 9月 11日(火) 常任委員会
- 9月 13日(木) 決算審査特別委員会
- 9月 14日(金) 決算審査特別委員会・本会議

※変更する場合もございますので、傍聴の際はあらかじめ議会事務局(☎72-5889)にご確認ください。

議会クイズ



平成30年5月1日140号

の議会クイズには46名の方の応募があり、44名の方が正解でした。

抽選の結果次の10名の方が当選し、あぼん入浴券(3枚)をお届けします。

答え ①B ②A ③C (敬称略)

応募方法

ハガキに答えの記号(例①A ②B ③C)

それに住所、氏名、年齢、集落名を書いてください。(ご応募いただいた方の個人情報、この議会クイズ以外の目的には使用しません)

☆ ハガキの余白に答えのほか議会へのご要望、ご意見をいただければ大歓迎です。

問題

①上寺配水池の本体は何で作られるか？

- A 地元木材
- B ステンレス
- C コンクリート

☆ 答えは次号です。

あて先/999-8301 遊佐町遊佐字舞鶴211 役場内 議会事務局

編集室より

長崎県を行政視察で訪れた総務厚生常任委員会。合間をぬって長崎県立島原高校を訪問しました。

島原高校は「全国でビッグ3から外れない」といわれるほど、剣道では強豪校として知られています。

そこに遊佐中学校出身、齋藤瑞貴君と渡部真衣さん(写真中央)が留学しています。

遠い長崎で頑張っている2人を、遊佐から応援しましょう。



発行人

議長 土門 治明

議会広報常任委員会

- 委員長 阿部 満吉
- 副委員長 齋藤 武
- 委員 齋藤弥志夫
- 委員 佐藤 智則
- 委員 赤塚 英一
- 委員 松永 裕美